多人語小だより

令和2年7月22日 第6号 文責 吉永鈴子

子供達のために ありがとうございます!

子供達の学びの充実やよりよい環境づくりについて相談すると、たくさんの方が力を貸して下さいます。「すべては子供達のために」という共通の思いがあるからだと感じます。多くの方々のお力添えで、今日も八嘉の子供達は元気に学校生活を送っています。心より感謝申し上げます。



ゲストティーチャー四年社会科に

学校評議員の谷口さんに50年以上前の八嘉の水事情について話していただきました。「今、楽しい生活を私たちがくらせているのは、昔の人がくろうしてくださったおかげだとわかりました」という感想もあり、水以外の学びも深めて「共感力」も高まったようです。

私は、昔はウンチやおしっこを肥料にしていたと聞いて、びっくりしました。また、大根などの野菜で水分補給をしていて、私だったら絶対生きていけないと思いました。これからは節水や食料に感謝していきたいし、水を大切に使っていきたいです。(お礼の手紙より)

大根を水のかわりにしていたことや家に井戸がほってあったことにとてもおどろきました。それに、手を洗う水がなかったり雨水を飲んでいたりしたことにもとてもびっくりしました。私はこれから手を洗うときには水を止めたり、歯みがきするときの水はコップ1杯にしたりするなどの、自分でできる節水を心がけようと思いました。

(お礼の手紙より)



オニ芝に苦戦していた私達に強力な助っ人が! 地域の浅野さんがトラクターでトラックを絶妙な 具合に耕して下さいました!



木村せりかさんのお祖母ちゃんからたくさんの手作りマスクを寄贈していただきました。サイズや枚数の関係で3~5年生に配付しました。とても喜んでいました。

もう大雨でも大丈夫!

狭くて不便だった児童昇降口。6年保護者の原さんが「十何年も八嘉小にお世話になりましたから、子供達のために力になれれば」と設計図を描いて下さり、一本松の浅野さんのご協力で見事に改善できました。これで子供達が3密にならず、濡れずにすみます。

浅野さん、原さん、そしてご協力いただきま した皆様に、心より感謝申し上げます!



